

法蔵

寺報 法蔵
令和3年お盆号
発行 法蔵寺住職
長田真宏
0288-21-8220
開創 633年

住職法話

困ったときは仏さま！



新型コロナウイルスの影響が全国に拡大してから二回目のお盆を迎えます。近代文明を誇る今の世でも、目には見えないモノの影響で、計り知れないダメージを受けると思い知らされました。ただただ早期の解決を祈るばかりです。

さて、仏教の話をしますと、仏教を含む宗教は、疫病や天災など非常時になると歴史の表舞台にでてきます。これはいわゆる「困ったときの神様仏様」ということなのでしょう。このことをちよつと考えみます。

*** **

まず仏教ってなんでしょ？皆さんは、世界中にたくさんさんの宗教があり、中でも仏教は世界三大宗教の一つだ、ということはお存知かもしれませんが。ではその中身は・・・？

仏教はその字の通り、「仏さまの教え」です。仏さまは、自然界の物事の道理に氣付いた方です。教えは、突拍子もないことを言っ守りなさい！と言うわけではなく、こういうことがあったからこうなった、という「縁起（えんぎ） 縁（よ）

つて起こる」の教えが柱です。つまり、原因があるから結果があるということですから、良いことを期待するならば、良いことを少しでもしましょう！となります。では仏さまがおっしゃる「良いこと」って？

これは「経典（きょうてん）」（お経の本）にたくさん出てきます。難しいことではありません。例えば、相手には優しい言葉をかけましょう。とか笑顔で過ごしましょう。また、受けたご恩は忘れないように。など心がければ誰でもできるものです。まだまだたくさんあります。ほかは、また機会を作ってお伝えしたいと思います。

法話は二面に続きます



これからのお盆

● お盆・施餓鬼
せがきとうば

● 施餓鬼塔婆受け取り

八月十六日(月)

受付：午前九時～午後三時

新型コロナウイルス対策の為、境内テントにて受付・お渡しになります。

※施餓鬼大法要は僧侶のみで行います。
詳細は第三面に記載

● 秋彼岸法要
あきひがんほうよう

九月十二日(日)

僧侶のみで行います。

● 十夜大法要
じゅうやだいほうよう

十一月十四日(日)

※ 五日～十四日午後五時より伝統の双盤念仏を行います。見学自由。